

平成27年度 「富士市観光ボランティアガイドの会」 総会開催

会長挨拶

会長の新年度あいさつ 会長 丸山 寿雄
みなさま、おはようございます。朝から雨が降り足元の悪い中ご苦勞様です。

本日は、平成27年度の総会を御案内したところ、大変お忙しい中、多くの方にご出席をいただき、今年度の総会が開催出来る事を感謝申し上げますと共に厚くお礼申し上げます。

本日の総会には、多忙の中、市役所観光課 富士山シティープロモーション推進室長の 江村 輝彦さまと、私たちの会に直接協力やご指導をいただいております。富士山観光交流ビューローの鈴木 利幸 専務理事、門傳 事務局長 にご出席をいただいております。心から厚くお礼申し上げます。

前年度を振り返れば、設立以来11年目を経て活動も安定してきたと思います。ガイド活動事業や通年の諸活動等は、皆様の協力で無事に事業展開ができましたことをこの場をお借りして心より感謝いたします。

4月に新年度を迎えますが「まるごと岩本山」の花咲案内人の事業を継続してまいりましたが4月12日に無事終了することができました。活動に協力して頂きありがとうございました。

まるごと岩本山に少し触れますと人出は、天候不良もあり 68日間の開園で105,203人(前年比▲5639人)でした。外国の方は私たちが認知したもので10カ国、全国各地からは16都道府県から来園しております。園内ガイド件数は、213回 2618人、前年の73回からは大幅な増加となり、目的は達成されたと感じております。昨年の活動も、要請件数が増加しており適切に対応できたことは、やはり皆様の協力があつたものと感謝いたします。

新年度、会員の団結力を活かした対応で事業計画を遂行したいと考えております。そのためには、会員の皆様が健康に留意し、活動に参加していただくことであり、ガイド活動には心からの「おもてなし」は勿論のこと、感動と幸せを感じて頂ける「感幸」を実現するため、ガイド内容の質的向上と個々の知識向上を求めていきたいと考えております。

本日は、総会終了後に「富士市の観光と今後の方向性」などの講演を予定しております。ご清聴をお願い致します。

終わりに、今年一年会員の皆さんが、健康で元気で活力ある事を祈念いたしまして総会のあいさつといたします。

本日は、どうぞよろしくお願いたします。



来賓挨拶 市観光課長文

(富士山・シティープロモーション推進室長江村室長代読)

「本日は平成27年度の富士市観光ボランティアガイドの会の総会が盛会の中で開催されますこと心からお祝い申し上げます。

ボラガイドの会の皆様には、日頃より富士市の観光行政にご理解とご協力を頂き2月～4月中旬までの長期に亘る梅や桜と富士山の絶景ポイント岩本山公園での花咲案内人をはじめ、観光ボランティアの養成や、市を訪れる方々の要望に沿った観光案内事業などの様々な活動を通して富士市の観光振興の為に最前線でご活躍されておられますこと、この場をお借りし篤く御礼申し上げます。

さて、貴会に於かれましてはガイドの会発足以来、会員の皆様が、観光ガイドとして日々の研鑽を積み、富士市内の景勝地や歴史的施設に於いてお客さんにご案内をして頂いており、皆様の活動が富士市の観光を支えて頂いていると認識しております。

さて本市では、この3月に新しい観光の計画を作成致しました。この計画に基づき観光プロモーションと言う視点を重視し、本格的な富士市の観光の需要分となるよう観光振興を図ってまいりたいと考えております。今後本市を訪れた観光客に「おもてなし」と「意外」を感じて頂くことが、リピーターや口コミによる効果に繋がると考えております。

この効果を高めて行くには、皆様の力添えが不可欠であり、富士市の「おもてなし」の充実となる皆様の活動が、富士市の魅力を多くの皆様知って頂くよい機会になるものと認識しております。

結びにこれからもボランティアガイドの会の活動が益々発展されます事を祈念申し上げ、簡単ではございますが、総会の祝辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。」以上米山課長のご挨拶をお伝えさせていただきました。本日は誠にありがとうございました。



来賓挨拶「富士山観光交流ビューロー」鈴木専務理事

平成27年度富士市観光ボランティアガイドの会の総会を祝します。又日頃のガイドの会のご尽力に感謝申し上げます。

観光ビューローの立場からご報告します。平成26年は、漁港食堂しらすには、68,000人(内ツアー客26,000人 パス735台)。ツアーバス850台(ブルーベリー130台、椎茸、なす、キュウリ、いちじく等3,900人)岩本山公園バスツアー59台、岳南電車バスツアー20台(小田急、京王等の社内旅行)。他に未把握のツアーバスもある。

新富士駅観光案内所調べでは、富士山世界文化遺産登録後は、平成22年対比旅客数が1.5倍となり、海外からの旅客は7,200余人と2.24倍に増加となった。現在計画している田子の浦港を中心とした海からの富士山眺望計画は、駿河ドリームフェリーとの連携で、「オーシャンプリンセス」号による「清水港→田子の浦港」の運行を9月、10月を実現予定している。それとは別に、漁船を使って田子の浦港湾からの富士山の眺望を3日間/週実施中。全体の流れとして、田子の浦港振興計画、岳南旅客増加、大淵茶まつり、岩本山、夜景など様々な分野で、いろいろな要素の観光方法が成功に近づいている。

皆様と協力しながら発展して行きたい。観光に関して富士市は、説明しないと理解してもらえないような状況にもあり、ボランティアガイドの皆様の今後のお力を借りたい。

平成27年度 総会記念講演

平成27年5月16日(土)10:50～11:35総会終了後、富士北まちづくりセンターにて富士山・シティープロモーション室江村室長が「富士市の観光行政」の中で「シティープロモーションっていったい何?」と題して、富士市民参加の広い意見を取り入れ計画を推進する、講演を頂きました。



役員改選のお知らせ

他の方は全員留任

退任

運営委員 小林祐子
運営委員 中島正和
長い間有難う御座いました。。

新役員

運営委員 遠藤幸造
運営委員 森 喜和
これから宜しくお願いします。

岩
本
山
六
月
公
園



紫陽花



梅の実



新バラ園